



5つの根を築く「土」

言葉には表せない

お子さまの本当の気持ち

成長期は、思春期や反抗期もありますから、お子さまが素直な態度を見せてくれないこともありますよね。

時には、逆のことを感じてしまうかもしれません。子どものモチベーションは「親御さまが全て」と言つても過言ではありません。

お子さまの成長を喜んであげてください。

親御さまの嬉しい気持ちを、お子さまに精一杯伝えてあげてください。

「お母さんや、お父さんが喜んでくれる」

ただ、それだけで、子どもは頑張っていけるものですから。

また、成長期のうちに、自分が頑張ることによって家族が喜んでくれたという体験をすることは大切です。その体験は「人の役に立ちたい」という希望や「自分も役に立てるんだ」という自信へと発展していきます。

逆に、そういう体験がなければ、モチベーションが希薄になり「人の役に立ちたい」と考えられない大人になってしまう傾向があるのです。

家族は、お子さまにとって最も身近な社会。

口にするかどうかは別として、家族を喜ばせることがお子さまの第一希望なのです。

「教育」とは続けていくもの

全ての親御さまが、お子さまを最優先に考えてくださっています。

とはいって、大人社会もなかなかに大変ですよね。

今日は忙しすぎて、子どもとの関わりが疎かになってしまった…
つい後回しにしてしまったけれど、もっと丁寧に向こうべきだったかな…

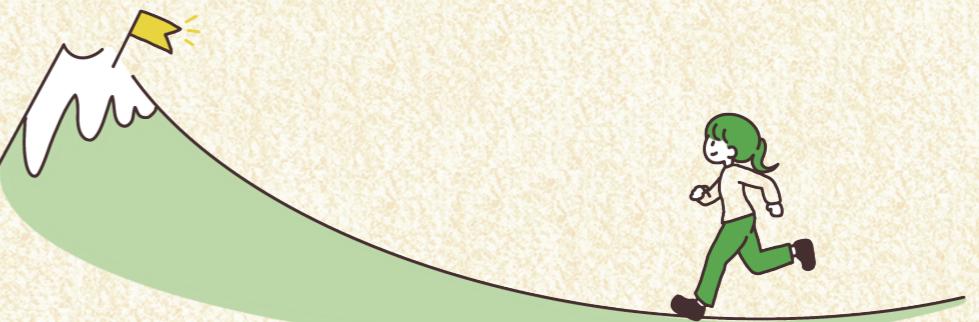
そう感じるような瞬間もまた、どの親御さまにでもあるのだと思います。

お子さまの教育を考えていくうえで、重要になってくるのは、現状に落胆せず、ちょっとした努力をコツコツと続けること。



理想に向けて取り組んでいく中で「最初は上手くいかないでしょ」くらいの開き直りも必要です。多くを求める、それでも粘り強く、コツコツと続けること。それこそが、教育なのです。

いつかきっと「やってきて良かった」と心から感じることのできる日がきます。



教育の世界において、一度で成功するというものはありません。どんな山でも、一歩ずつ歩を進める以外に頂上へたどり着く方法はないのです。

『小さなことを重ねることが、とんでもないところに行くただ1つの道』

これは、あのイチロー選手が残した名言です。何かすごいことをやり遂げた人がたちの共通点は「最初から多くを求める、コツコツと続けてきた」ということ。まさに「継続は力なり」ですね。

一番良くないのは、理想と現実のギャップにやられてしまい、良かれと思って始めたことをやめてしまうこと。
今までなかった習慣を身につけたり、苦手なことを頑張ったりするのは、時間のかかる作業です。

しかし、取り組んだ時間と労力に比例して、自ずと結果は出てくるもの。途中で投げ出しちゃったら、元も子もいません。

コツコツと続けたことだけが、力になるのです。

例えば、20kmという長距離を走っても、それがたつたの1日だけならば、体力の増強には繋がりません。では、1kmという距離だけとしても、毎日走り続けたらどうなるでしょうか。それは、確実に体力の増強に繋がるはずです。

成長期にコツコツとやり続けたこと。それが、お子さまの力になるのです。その日のうちにできるはず…と、焦ってはいけません。じっくりと、長期的展望で、無理せず、少しずつ、お子さまの習慣づくりと一緒に向き合っていきましょう。

私たち大人が 子どものためにできること



ポジティブ力

お子さまとのポジティブなコミュニケーションを心がけてあげてください。

「できない理由」を発した時点で、お子さまの思考はストップし、取り組む意味を失ってしまいます。

そうではなく「できる！」というイメージに向かって取り組んでいく力を育てるお手伝いを意識していただければと思います。

また、私たち大人が発する言葉は子どもに大きな影響を及ぼしてしまうもの。

私たち自身が「できない理由」ではなく「できる理由」を自分や周囲に聞かせられる大人でなければなりません。

チャレンジ力・ゴール力

この2つの力が伸びていけば、次第に結果が出始めると思います。

その時にはぜひ「結果もすごいけど、言い訳をせずにやろうと思って始めたことと、途中で何があっても最後まで頑張り抜いたことがもっとすごいよ！」と、結果以上に中身の部分（チャレンジ精神とやり抜こうとする意欲）を褒めてあげましょう。

また、お子さまが遊びの面で何かチャレンジをして注意しなければいけないことが起きた時には「しっかり注意すること」と「チャレンジしたこと自体は悪いことではないということ」をしっかりと分けて接していただければと思います。

自分力・社会力

お子さまが帰宅した後の時間こそ、お忙しいかと思います。

ただ、毎日少しだけ時間を使っていただき、学校や塾で今日はどんなことを習ったのかをお子さまに聞いてあげてほしいのです。

学習した内容をアウトプットすることで復習になるのはもちろん、理解しきれていない部分を発見するきっかけにもなります。

さらに、要約して伝えるコミュニケーション能力（社会力）や、自分で調べたり考えたりする力（自分力）が育っていきますよ。



学習塾フラップスが
親御さまと一緒に育んでいきたいのは、
お子さまの基礎習慣づくり。

学習の成果を出すことはもちろんですが、
お子さまが将来たくさんの花や実をつけられるような
「根」の部分を成長させるお手伝いをしていきたいのです。

そのうえで、忘れてはいけないことは
「子どもの成長の本質は、周囲の大人たちの成長である」ということ。
私たち大人の成長なくして、子どもたちにだけ成長を求めるることは、
ある意味での「押し付け」になってしまふのです。